

## A 講演の手引き

ここでは、触媒討論会 A での講演に際して、原稿作成・提出、講演における注意点などの詳細について説明します。講演番号等については、触媒学会ホームページ (<http://www.shokubai.org/meeting/>) あるいは「触媒」誌の 5 号でご確認下さい。なお、本会内規により、本会が発行する講演予稿集に掲載された予稿の著作権は本会に帰属しますので、著作権行使に関わる諸手続を本会に委任することをご了承願います。

### 1. 予稿原稿のフォーマット

触媒討論会 A で講演を行う方には、予稿原稿の提出をお願いしております。作成の際には別添の「**A 講演テンプレート.doc**」を必ずお使い下さい\*。

\*予稿原稿の電子化に伴い今回より様式が変更されております。これまでの様式のものではなく、必ず添付のテンプレートをお使いいただきますようお願いいたします。

予稿原稿のフォーマットについての詳細説明を以下に記載しております。参考にお使いください。

### (用紙)

A4 サイズ、マージン：上下左右 20 mm、段組み：題名、所属略称、氏名までが 1 段組、以降が 2 段組。1 ページで作成すること。

### (題名)

14 ポイント程度の文字サイズ、日本語フォントは MS 明朝体/MSP 明朝体、英数字を使う場合は、Times New Roman の強調文字(Bold)を用いる。左上部 40×25 mm (本会記入欄) は空白にする。副題は全角ダッシュ記号(ー)で囲む。

### (講演者所属略称と氏名)

10 ポイント・MS 明朝体/MSP 明朝体(英数字は Times New Roman)。略称は別紙あるいは講演プログラム等で確認の上、指定フォーマットで記載する。氏名と所属を対応させるために、右肩に星印(\*<sup>1</sup>)(\*<sup>2</sup>)を用いる。発表者全員の所属が同じ場合、星印は打たない。研究者氏名にはルビを付け、講演者に 印をつける。

所属略称と氏名欄から 1 行空けて、抄録、キーワード、連絡先(メールアドレスと氏名)、本文、文献の順に記載する。10 ポイント程度の文字サイズで、MS 明朝体/MSP 明朝体(英数字は Times New Roman)を用い、行間を 14 ポイント程度とする。また、**句読点にはコンマ(,)およびピリオド(.)を用いること。**

### (抄録)

180 字以内で抄録を記載する。

### (キーワード)

最大 10 文字で構成される言葉を 5 個以内で記載する。区切りには"・"(中点)を使う。(キーワードの記載漏れが多くなっております。必ず書いて下さい)。

### (連絡先)

代表者のメールアドレス(氏名)を記載する。

### (本文)

上の連絡先から 1 行空けて、本文を書く。見出しについては、上 1 行を空けて、

#### 1. 緒言

のように、MS ゴシック体あるいは MSP ゴシック体、**センタリング**とする。また、**数字のあとにはピリオド**を使用し、**文字の間に半角スペース**をつける。

### (本文中での文献の引用)

本文中で文献を引用する場合、その箇所右肩に通し番号で<sup>1), 1,2), 1-3)</sup>など半角上付きで示す。**ピリオドやコンマの前に置く。**

### (図表)

図表を挿入する際は、本文と 1 行程度のスペースを空ける。キャプションは、日本語、英語どちらでも可。図表内およびキャプションの文字が小さすぎるなど、不明瞭にならないよう注意すること。

写真等の画像については、グレースケールを使用すること(カラーを用いると PDF 変換(白黒変換)の際につぶれることがあるため)。なお、予稿原稿(MS ワードファイル)の最大ファイルサイズが 1 MB となっているので、これを超えないように、図表解像度などを適宜調整すること。

図表に使うフォントについては、日本語が MS/MSP 明朝、MS/MSP ゴシック、英語については Arial, Helvetica, Symbol, Times New Roman, Wingdings のいずれかを用いことを推奨する(文字化け回避のため)。

### (文献)

文献は文末にまとめて以下の例のように書く。

(1 行空ける)

- 1) S. Takenaka, K. Hori, H. Matsune, M. Kishida, *Chem. Lett.*, **34**, 1594 (2005); K. Mori, K. Kagohara, H. Yamashita, *J. Phys. Chem. C*, **112**, 2593 (2008)
- 2) C. A. Grimes, O. K. Varghese, S. Ranjan, *Light, Water, Hydrogen*, Springer, p.35 (2008)
- 3) 岸田, 竹中, 第 98 回触媒討論会 A, 4D08 (2006)
- 4) 小倉, 触媒, **50**, 276 (2008)
- 5) 山下, 田中, 三宅, 西山, 古南, 八尋, 窪田, 玉置, 触媒・光触媒の科学入門, 講談社 (2006)

## 2. 予稿原稿の提出方法

予稿原稿の電子化に伴い、提出方法も今回から変更しております。ご協力宜しくお願い致します。

(予稿の提出方法)

別添のテンプレートを使用して作成した MS ワードのファイル(「.doc」ファイル)を、触媒学会ホームページ (<http://www.shokubai.org/meeting/>) から提出して下さい(原稿受付の確認メールが送付されます。)。提出された予稿原稿は、提出後 24 時間以内に PDF へ変換されます。変換作業が終了しましたら、再度メールで通知しますので、もう一度、上記 URL にアクセスして、変換された PDF ファイル原稿に問題がないかを確認し、確認ボタンを押して下さい(PDF 原稿受付の確認メールが送付されます。)\*。なお、PDF 変換は手動での作業となっているため少し時間がかかります(24 時間以内)。ご了承下さい。

**\*変換された PDF ファイルについての確認(文字化け、図表のズレ、体裁に合っているかなど)は各自の責任において行なっていただきます。予稿作成に際しては、記載に誤りがないか十分吟味してください。**

(予稿原稿の修正など)

PDF ファイルに問題があった場合には、修正した予稿(MS ワード)を再提出して下さい。MS ワードのファイル提出後は、初回提出時と同じプロセスです。変換された PDF ファイルを確認の上、提出して下さい。

また、原稿提出後に訂正が見つかった場合、受付期間内であればファイルの再提出が可能です。上記 URL にアクセスして、同じ手順で再提出して下さい。

## 3. 講演に際してのご注意

本討論会では、液晶プロジェクターでの講演しか受け付けません。以下の点にご留意頂きますようお願い致します。

- ・原則として講演者ご自身のノートパソコンを使用して下さい。VGA 切り替え器への接続は、講演 5 分前には完了して下さい。
- ・Macintosh をお使いの方はアダプターを必ずお持ちください。
- ・万一のトラブルのために、USB メモリ、CD-R などのメディアに発表用ファイルをコピーしてお持ち下さい。なお、講演中のトラブルには、その理由にかかわらず、予定された講演時間の変更および延長は一切できませんのでご了承ください。

討論会を円滑に進行するためにも、必ずお守り頂きますようお願い致します。

## 4. その他の注意事項

a) MS Word 2007, MS Word 2008 for Mac をお使いの方

本バージョンから加わった XML ベースの「.docx」ファイルは、ウェブ上では受け付けられませんので、従来のフォーマット「.doc」で保存してください。なお、**テンプレートをお使いになり、「上書き保存」でファイルを作成すれば、「.doc」のフォーマットで保存されますので、そのままアップロード可能です。**

b) 図表に使うフォントについて

日本語：MS 明朝，MSP 明朝，MS ゴシック，MSP ゴシック，英文：Arial，Helvetica，Symbol，Times New Roman，Wingdings のいずれかを用いてください。これ以外のフォントを用いると、Web 上での PDF 変換時に文字化けする可能性が高くなります。

また、ChemDraw や Deltagraph で作成した図表中の文字やシンボルが文字化けしやすいことが知られています。ChemDraw の場合は、MS ワード上で文字を記入することで、Deltagraph の場合はシンボルを DeltaSymbol ではなく Wingdings へと変更することで、解消できます。

c) Mac OS を使用して原稿を提出される方へ

Mac OS を使用して原稿を提出される方は、文字化けや図の挿入に十分に注意が必要です。たとえば、「.pic」形式の図を載せるとエラーが起こりやすいことを確認しております。ほかにも問題が起こることが予想されますので、PDF 原稿提出の際は、十分な確認をお願い致します。

問い合わせ先：

触媒学会

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5

化学会館 3 階

電話: 03-3291-8224 FAX: 03-3291-8225

E-mail: [catsj@pb3.so-net.ne.jp](mailto:catsj@pb3.so-net.ne.jp)